

【適格合併等で繰延税金資産等の引継ぎの入力例】

■メニュー401の「税効果(法人税等調整額の内訳)」WS

(R04)税効果 (法人税等調整額の内訳)

ファイル(E) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

0000000001: 千代田製造株式会社

【令和4年度】

【別表4に加算(減算)する法人税等調整額の別表5(1)への内訳記載内容】

法人税等調整額(C)		加減区分		減算		
		金額		66,552,139		
内 訳	別表五(一)の摘要	期首現在利益積立金額①	適格合併等の引継額(当期の増③)	当期の増③	当期の減②	差引翌期首現在利益積立金額④
	繰延税金資産	-1,276,385,699	-36,849,150	-1,400,008,328	(※1) -1,313,234,849	-1,400,008,328
	繰延税金負債	2,874,879	1,594,600	24,690,819	4,469,479	24,690,819
	小計	-1,273,510,820	-35,254,550	-1,375,317,509	-1,308,785,370	-1,375,317,509
計(D)				-66,552,139		
差異確認(C-D)				(※2) 0		

※1 期首分と適格合併等から引継分を[当期の減②]で差し引いて洗替えます。

※2 当期に計上した繰延税金資産等の内訳を入力し、法人税等調整額との差額が0円になるようにします。(差額は検算式の差額になるのでご注意ください。)

1. 利益積立金額の増加額を「当期の減②」欄にマイナス金額表示とする場合は、「当期の減②」欄にマイナス金額で入力してください。

2. 利益積立金額の減少額を「当期の増③」欄にマイナス金額表示とする場合は、「当期の増③」欄にマイナス金額で入力してください。

■メニュー301の「5(1):適格合併等による利益積立金額の引継」WSの「税効果会計の調整額の入力」ボタンの「繰延税金資産等の内訳」タブ

(R04)5(1): 適格合併等による利益積立金額の引継

ファイル(E) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

0000000001: 千代田製造株式会社

2. 税効果会計の調整額を入力してください。

繰延税金資産等の内訳

その他有価証券の評価差額の内訳

(1)税効果会計に基づく繰延税金資産等の内訳(その他有価証券・繰延ヘッジ損益の引継)を入力してください。

行	区 分	金 額
1	繰延税金資産	-36,849,150
2	繰延税金負債	1,594,600

■別表4 (加算・留保)

		[総額①]	[留保②]	[社外流出③]
法 人 税 等 調 整 額	10	66,552,139	66,552,139	

■別表5(1)

		[期首現在利益積立金額①]	[減②]	[増③ ※は適格合併等]	[差引翌期首現在利益積立金額④]
繰 延 税 金 資 産	10	△ 1,276,385,699	△ 1,313,234,849	※ △ 36,849,150 △ 1,400,008,328	△ 1,400,008,328
繰 延 税 金 負 債	11	2,874,879	4,469,479	※ 1,594,600 24,690,819	24,690,819